

総合経営学部 公共経営学科 ※平成 30 年度学生募集停止

教育研究上の目的
国、地方自治体、非営利団体等の社会的事業のマネジメントについて教育研究することを目的とする。即ち、経営学を基盤に公共的諸施設及びサービスをマネジメントする能力を有し、地域貢献を行う人材を育成する。
卒業の認定に関する方針
4年間の学修の到達目標を「建学の理念」を支える「4つの柱」に沿って示している。 <u>知識・理解（基礎的実学）</u> 福祉、伝統・文化、観光、スポーツ、レジャーなどに関わる公共サービスについての専門的知識をもち、地方自治体、企業や非営利団体において適切に活用することができる。 <u>汎用的技能（楽しい生き方）</u> 幅広い教養と豊かな人間性を身につけ、充実した職業生活や社会生活を送ることができる。また、仕事や様々な活動を通して社会に貢献することにより、生きがいを感じることができる。 <u>態度・志向性（思いやりと礼節）</u> 市民としての社会的責任や公共マナーを理解し、社会の発展のために積極的に働きかけることができる。 <u>総合的な学習経験と創造的思考力</u> 公共経営の視点から地域の活性化と発展に貢献できる。また、高齢化社会における余暇活動、地域の環境保全など様々な立場からの地域社会づくりに貢献できる。
教育課程の編成及び実施に関する方針
国や地方自治体、非営利団体の役割、企業や個人の社会貢献などについて教育する。経営学的アプローチに基づいて、地方行政、産業、観光、文化、環境保全、福祉、スポーツ、レジャー、アミューズメントなどの幅広い視点から教授するとともに、「地域政策」と「スポーツ・レジャー」の2つのコースに分けて実践的な能力の養成を目標とする。
入学者の受入れに関する方針
<u>求める学生像</u> ○地域政策コース ・公務員などの仕事につきたい。 ・企業などの仕事を通して地域社会に貢献したい。 ・地域の観光に関わる仕事につきたい。 ・NPOやボランティアなどによる社会貢献活動や地域の活性化に関心がある。 ・環境や福祉・文化に関する問題やその取り組みに関心がある。 ○スポーツ・レジャーコース ・スポーツに関わる仕事につきたい。 ・観光やレジャーに関わる仕事につきたい。 ・芸術・芸能などの文化活動に関心がある。 ・NPOやボランティアなどによる社会貢献活動や地域の活性化に関心がある。 ・アミューズメント（娯楽）や余暇活動の運営に関心がある。 <u>育成方針</u> 国や地方自治体、および非営利団体や企業などの民間組織の仕組みや運営方法を理解し、地域社会や地域間交流に貢献できる人物を育成する。
学位授与
学士(経営学)

地域政策コース

環境・福祉分野

環境や福祉関連の事業や政策について学び、これらに関わる仕事を通して社会貢献することを目指します。

何が身につくのか、育成する人材像は

環境や福祉に関する幅広い知識とスキルを使って社会に貢献できる人材。

能力を活かせる分野・職業等	目標とする資格等	学ぶべき分野
地方自治体の環境・福祉関連部門、環境・福祉関連企業、環境NPO、社会福祉法人	国家・地方公務員、行政書士、社会福祉士、介護福祉士、医療事務、経営学検定、コミュニケーション検定、ビジネス実務マナー検定、社会調査士、介護職員初任者研修	公共経営学入門、公共経営論、地域経営論、観光論、地域環境学、社会福祉論、NPO論

科目区分	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	3年次終了時 修得目標単位	卒業 要件	
副専攻科目		28		14		10			52	46	
演習科目	ゼミナールⅠA ゼミナールⅠB	2 2	ゼミナールⅡ フィールドワークゼミナールⅡ	(4) (4)	ゼミナールⅢ フィールドワークゼミナールⅢ	(4) (4)	ゼミナールⅣ フィールドワークゼミナールⅣ	(4) (4)	12	12	
主専攻科目	基礎科目	公共経営学入門 公共経営論 スポーツ産業概論 アミューズメント産業概論 簿記原理 経営学概論Ⅰ 経営学概論Ⅱ	2 2 2 2 (4) (2) (2)						12	12	
	基幹科目		NPO論 NPO経営戦略論 現代社会と公共倫理 地方自治論 公営企業論 観光論 社会貢献論 社会政策Ⅰ 社会政策Ⅱ 財政学Ⅰ 財政学Ⅱ	2 2 2 2 2 2 2 (2) (2) (2) (2)	地域経営論 公共政策 地域経済学Ⅰ 地域経済学Ⅱ レジャービジネス経営論	2 2 2 2 2		28	20		
	地域政策コース		社会福祉論 家族ソーシャルワーク論 地域環境学	2 2 2	地域福祉政策論 生涯学習論 環境保全論 環境情報論 都市計画 余暇文化社会学 住宅政策 観光政策論	2 2 2 2 2 2 2 2	地域文化論 生活文化論 都市経済学 地域観光史	2 2 2 2			
	スポーツ・レジャーコース		地域スポーツ論 余暇政策論	2 2						34	26
	コース共通					公共経済学Ⅰ 公共経済学Ⅱ 海外地域研修	2 2 2*	公企業会計総論 情報システムと法的保護	2 2		
他学科設置共通							地域産業振興論	2			
全学共通					ビジネス・インターンシップ	2*					
自由選択科目	キャリアデザイン入門	2*	キャリアデザイン応用	2*						8	
修得 単 位	演習＋主専攻				(履修制限単位外の単位数含む)	38			18		
	副専攻との合計				(履修制限単位外の単位数含む)	48					
履修制限単位		44		46		46		48			

※同一科目区分内で、単位の欄に（ ）がついている科目は、いずれかを選択してください。
 ※基礎科目区分においては、「簿記原理」、又は「経営学概論Ⅰ」「経営学概論Ⅱ」の、いずれか4単位を選択してください。
 ※基幹科目区分においては、「社会政策Ⅰ」「社会政策Ⅱ」、又は「財政学Ⅰ」「財政学Ⅱ」の組合せで4単位を選択してください。
 ※単位の「*」がついている科目は、履修登録の制限単位数とは別に登録することができます。
 ※専門科目区分においては、選択したコースより16単位以上を修得しなければなりません。

地域政策コース

観光・文化分野

→ 地域を活性化する観光や文化分野の事業や政策について学び、これらに関わる仕事を
通して社会貢献することを目指します。

何が身につくのか、育成する人材像は

→ 地域社会の振興に貢献するための理論や手法を学ぶことを通じて、地域貢献という視点から社会で活躍できる人材。

能力を活かせる分野・職業等	目標とする資格等	学ぶべき分野
地方自治体の観光・産業振興部門、旅行会社、イベント企画会社、観光・文化施設	国家・地方公務員、旅行業務取扱管理者(国内・総合)、国内旅程管理主任者、TOEIC、経営学検定、コミュニケーション検定、ビジネス実務マナー検定、社会調査士	観光論、観光政策論、地域文化論、地域経済論

科目区分	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	3年次終了時 修得目標単位	卒業 要件
副専攻科目		28		14		10			52	46
演習科目	ゼミナールⅠA ゼミナールⅠB	2 2	ゼミナールⅡ フィールドワークゼミナールⅡ	(4) (4)	ゼミナールⅢ フィールドワークゼミナールⅢ	(4) (4)	ゼミナールⅣ フィールドワークゼミナールⅣ	(4) (4)	12	12
主専攻科目	基礎科目	公共経営学入門 公共経営論 スポーツ産業概論 アミューズメント産業概論 簿記原理 経営学概論Ⅰ 経営学概論Ⅱ	2 2 2 2 (4) (2) (2)						12	12
	基幹科目		NPO論 NPO経営戦略論 現代社会と公共倫理 地方自治論 公営企業論 観光論 社会貢献論 社会政策Ⅰ 社会政策Ⅱ 財政学Ⅰ 財政学Ⅱ	2 2 2 2 2 2 2 (2) (2) (2) (2)	地域経営論 公共政策 地域経済学Ⅰ 地域経済学Ⅱ アミューズメントビジネス経営論	2 2 2 2 2		28	20	
	地域政策コース		余暇文化社会学 地域観光史 都市計画	2 2 2	地域文化論 生活文化論 観光政策論 都市経済学 地域環境学	2 2 2 2 2	環境情報論 住宅政策	2 2		
	スポーツ・レジャーコース		余暇政策論	2	スポーツ文化論 公営キャンブル論 リゾートマネジメント	2 2 2	地域スポーツ論 レジャーと法	2 2	30	26
	コース共通				公共経済学Ⅰ 公共経済学Ⅱ 海外地域研修	2 2 2*	公企業会計総論	2		
他学科設置共通						地域産業振興論	2			
全学共通					ビジネス・インターンシップ	2*				
自由選択科目	キャリアデザイン入門	2*	キャリアデザイン応用	2*						8
修得単位	演習+主専攻				(履修制限単位外の単位数含む)	38		16		
	副専攻との合計				(履修制限単位外の単位数含む)	48				
履修制限単位		44		46		46		48		

※同一科目区分内で、単位の欄に()がついている科目は、いずれかを選択してください。
 ※基礎科目区分においては、「簿記原理」、又は「経営学概論Ⅰ」「経営学概論Ⅱ」の、いずれか4単位を選択してください。
 ※基幹科目区分においては、「社会政策Ⅰ」「社会政策Ⅱ」、又は「財政学Ⅰ」「財政学Ⅱ」の組合せで4単位を選択してください。
 ※単位の「*」がついている科目は、履修登録の制限単位数とは別に登録することができます。
 ※専門科目区分においては、選択したコースより16単位以上を修得しなければなりません。

スポーツ・レジャーコース

スポーツビジネス分野

➡ スポーツビジネスのマネジメントや政策について学び、これらに関わる仕事を通して社会への貢献を目指します。

何が身につくのか、育成する人材像は

➡ スポーツ関連事業に関わるマネジメントの理論的・実践的知識を使って社会に貢献できる人材。

能力を活かせる分野・職業等	目標とする資格等	学ぶべき分野
スポーツ関連の民間企業・NPO、国・地方自治体のスポーツ振興部門、警察官や消防士など	国家・地方公務員、クラブマネージャー、アシスタントマネージャー、経営学検定、コミュニケーション検定、ビジネス実務マネー検定	スポーツビジネス、地域スポーツ論、スポーツ・レジャー行政、スポーツ科学

科目区分	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	3年次終了時 修得目標単位	卒業 要件
副専攻科目		28		14		10			52	46
演習科目	ゼミナールⅠA ゼミナールⅠB	2 2	ゼミナールⅡ フィールドワークゼミナールⅡ	(4) (4)	ゼミナールⅢ フィールドワークゼミナールⅢ	(4) (4)	ゼミナールⅣ フィールドワークゼミナールⅣ	(4) (4)	12	12
主専攻科目	基礎科目	公共経営学入門	2						12	12
		公共経営論	2							
	基幹科目	スポーツ産業概論	2						28	20
		アミューズメント産業概論	2							
		経営学概論Ⅰ	2							
		経営学概論Ⅱ	2							
		NPO論	2	地域経営論	2					
		NPO経営戦略論	2	公共政策	2					
		現代社会と公共倫理	2	アミューズメントビジネス経営論	2					
		地方自治論	2	社会政策Ⅰ	2					
公営企業論	2	社会政策Ⅱ	2							
観光論	2									
社会貢献論	2									
レジャービジネス経営論	2									
スポーツビジネス経営論	2									
専門科目	地域政策 コース		余暇文化社会学	2	社会福祉論	2	地域文化論	2	34	26
					生涯学習論	2	地域環境学	2		
	スポーツ・ レジャー コース		地域スポーツ論	2	スポーツ・レジャー行政Ⅰ	2	アミューズメント産業史	2		
			地域スポーツ指導論	2	スポーツ・レジャー行政Ⅱ	2	遊戯文化史	2		
			フィットネススポーツ支援演習	2	スポーツ文化論	2				
コース共通		レクリエーションスポーツ支援演習	2	アダプテッドスポーツ支援演習	2					
				スポーツ科学総論	2					
他学科 設置共通				余暇政策論	2					
全学共通					ライフサイクルと余暇	2	公共経営倫理学	2		
					海外スポーツ・レジャー研修	2*	ライフサイクルと心理	2		
自由選択科目	キャリアデザイン入門	2*	キャリアデザイン応用	2*						8
修得 単位の 合計	演習 + 主専攻	16		32	(履修制限単位外の単位数含む)	38		18		
	副専攻との合計	44		46	(履修制限単位外の単位数含む)	48				
履修制限単位		44		46		46		48		

※同一科目区分内で、単位の欄に () がついている科目は、いずれかを選択してください。

※単位に「*」がついている科目は、履修登録の制限単位数とは別に登録することができます。

※専門科目区分においては、選択したコースより16単位以上を修得しなければなりません。

スポーツ・レジャーコース

レジャービジネス分野

レジャービジネスのマネジメントや政策について学び、これらに関わる仕事を通して社会への貢献を目指します。

何が身につくのか、育成する人材像は

レジャーやアミューズメント産業に関わる理論的・実践的知識を使って社会に貢献できる人材。

能力を活かせる分野・職業等	目標とする資格等	学ぶべき分野
レジャー関連企業、アミューズメント産業関連企業、観光関連企業、リゾート関連企業	国家・地方公務員、国内旅程管理主任者、TOEIC、経営学検定、コミュニケーション検定、ビジネス実務マナー検定、旅行業務取扱管理者（国内・総合）	アミューズメントビジネス、リゾートマネジメント、余暇文化論

科目区分	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	3年次終了時 修得目標単位	卒業 要件
副専攻科目		28		14		10			52	46
演習科目	ゼミナールⅠA ゼミナールⅠB	2 2	ゼミナールⅡ フィールドワークゼミナールⅡ	(4) (4)	ゼミナールⅢ フィールドワークゼミナールⅢ	(4) (4)	ゼミナールⅣ フィールドワークゼミナールⅣ	(4) (4)	12	12
主専攻科目	基礎科目	公共経営学入門	2						12	12
		公共経営論	2							
	基礎科目	スポーツ産業概論	2						28	20
		アミューズメント産業概論	2							
		経営学概論Ⅰ	2							
		経営学概論Ⅱ	2							
		NPO論	2	観光論	2					
		NPO経営戦略論	2	地域経営論	2					
	現代社会と公共倫理	2	スポーツビジネス経営論	2						
	地方自治論	2	地域経済学Ⅰ	2						
公営企業論	2	地域経済学Ⅱ	2							
公共政策	2	社会貢献論	2							
レジャービジネス経営論	2									
アミューズメントビジネス経営論	2									
専門科目	地域政策 コース	余暇文化社会学	2	観光政策論	2	地域文化論	2	32	26	
		地域観光史	2			生活文化論	2			
	スポーツ・ レジャー コース	余暇政策論	2	スポーツ・レジャー行政論Ⅰ	2	スポーツ文化論	2			
		カジノマネジメント	2	スポーツ・レジャー行政論Ⅱ	2					
		知的ゲーミング論	2	公営ギャンブル論	2					
コース共通	知的ゲーミング演習	2	アミューズメント産業史	2	公共経営倫理学	2				
			レジャーと法	2						
他学科 設置共通			ライフサイクルと余暇	2	ライフサイクルと心理	2				
全学共通			海外スポーツ・レジャー研修	2*						
自由選択科目	キャリアデザイン入門	2*	キャリアデザイン応用	2*	経営リーダーシップ論	2				
修 得 単 位	演習＋主専攻	16		32	(履修制限単位外の単位数含む)	38		16		
	副専攻との合計	44		46	(履修制限単位外の単位数含む)	48				
履修制限単位		44		46		46		48		

※同一科目区分内で、単位の欄に（ ）がついている科目は、いずれかを選択してください。
 ※単位に「*」がついている科目は、履修登録の制限単位数とは別に登録することができます。
 ※専門科目区分においては、選択したコースより16単位以上を修得しなければなりません。